

## 臨床研究の実施に関する情報公開

市立四日市病院では治験審査委員会（臨床研究倫理委員会）の承認を得て、下記の臨床研究を実施いたします。

関係各位のご理解と御協力を御願い申し上げます。

① 研究課題名	前立腺癌患者における前立腺全摘術後の早期の PSA 動態と生化学的再発の関連の検討
② 研究依頼者	泌尿器科 医長 栃木 宏介
③ 研究責任者	泌尿器科 医長 栃木 宏介
④ 研究期間	承認日～2026 年 4 月 30 日
⑤ 対象者	2008 年から 2021 年の期間に、当院で前立腺癌に対して前立腺全摘術を受けた患者さん
⑥ 対象材料	<input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ等の診療情報 <input type="checkbox"/> その他（ ）
⑦ 研究の意義・目的	局所限局性前立腺癌治療として前立腺全摘術は標準治療です。一定数の患者さんは術後の生化学的再発をきたし放射線治療やホルモン療法などの追加治療を必要とします。血清PSA値は前立腺癌に特異的なマーカーとして広く使用されていますが、術後早期のPSA低下率が生化学的再発と関連しているかは不明です。生化学的再発と関連する因子として確立されれば患者さんの術後フォローアップの個別化にも有用になりえます。前立腺癌に対して前立腺全摘術を受けた患者さんにおける早期PSA動態と生化学的再発の関連について検討します。
⑧ 研究の方法	カルテから患者さんの年齢、性別、術前血算生化学検査データ、前立腺全摘術実施日、手術内容、全摘標本の病理学的評価、腫瘍学的予後などを集積し統計学的に解析します。
⑨ 倫理審査	治験審査委員会承認日：2025 年 9 月 4 日
⑩ 結果の公表	論文及び学会で公表します。
⑪ 個人情報の保護について	調査により得られた情報を取扱う際は、研究対象者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないようにします。本研究結果が公表される場合にも、研究対象者個人を特定できる情報を含まないこととします。また、本研究の目的以外に、本研究で得られた情報を利用しません。
⑫ 本研究に関する問い合わせ先	市立四日市病院 泌尿器科 TEL：059-354-1111